

指宿庁舎市長公室、市ホームページで公表しています。

指宿市サッカー・多目的グラウンド基本計画（概要案）に対するご意見等とそれに対する市の考え方

（１）基本計画（概要案）に関するご意見等

① 基本計画（概要案）全体および事業費等について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
1	<p>本市は、菜の花マラソンや菜の花マーチ、駅伝、トライアスロンなどスポーツ等による地域振興に実績のある町です。将来的に考えましてもスポーツ、軽スポーツ、レクリエーション等による地域振興は、指宿のまちづくりにとって重要なメソッドの一つです。</p> <p>基本計画にあるサッカー・多目的グラウンドが整備されれば、サッカーやグラウンドゴルフ、ソフトボールなど様々なスポーツ競技やレクリエーション等がこの施設で開催され、子供たちの健全育成や健幸のまちづくりの推進、交流人口の増加に伴う観光・経済の活性化にも大きく寄与するものと思います。</p>	<p>市では、次世代を担う子どもたちの健全育成、健幸のまちづくりの推進、サッカー等による観光・経済の活性化と地域振興を目的に、教育、福祉、イベント等、様々な分野で活用できる施設整備を目指しています。</p> <p>プロ・アマを問わず、海外も含め、多くのチームにキャンプにきていただけるよう、積極的に合宿や大会誘致等に取り組む予定です。</p> <p>本事業については、有利な財源である合併特例債が活用できる平成32年度までに、施設の整備を行いたいと考えています。</p>
2	<p>指宿の子供たちのため、市民のため、指宿の将来のため本当に良い計画だと思います。施設が整備されたら市外、県外からも多くの人指宿に来てくれて街が活性化すると思います。</p>	
3	<p>青少年育成や観光都市としての活性を考え必要と思います。</p>	
4	<p>素晴らしいグラウンドを造り、その中でいろいろな活動（多目的）に使うのは大事なことだと考えます。</p>	
5	<p>施設整備の基本方針で、サッカーの枠を超えた多分野で活用可能な施設整備をと言うのは、本当に素晴らしいと思う。</p>	
6	<p>施設整備の目的で、次世代を担う子どもたちの育成というものが一番であると思う。プロを含めた合宿誘致やアマチュアの大会誘致によって、高度な技術を持った選手のプレーを目の当たりにすることで、子供たちの将来を目指す意識が本当に変わってくると思う。</p>	

7	<p>指宿市には、スポーツ施設として開聞・山川を含めて体育館・陸上競技場・野球場・テニスコートなどが整備されていますが、スポーツ人口の中でサッカー人口は他のスポーツに比べて多く、年代別カテゴリーも幅広くなっているのに専用競技場が無いのが不思議なくらいです。今、市が掲げている素晴らしい構想は早く実現してもらいたいと思っています。子供たちが、施設を利用しJリーガーを夢見て次世代を担う人材が多く育っていく姿を楽しみにしています。</p>	
8	<p>サッカー場建設はぜひ早急に進めていただきたい。子どもから高齢者までがスポーツを楽しめる環境整備を応援したい。</p>	
9	<p>素晴らしい基本計画が出来上がったと思う。サッカー少年・少女はもとより、子どもたちもサッカー場、多目的グラウンドの建設を求めているので、子どもたちに素晴らしい財産を残し、知恵を出し合って市民の皆さんで守っていく、こういうことが、他のことにも良い影響を及ぼすと思う。</p>	
10	<p>指宿が施設整備面で他の自治体に劣っていて合宿誘致競争で低迷しているとしたら指宿市のサッカー場・多目的グラウンドの整備計画には、大いに期待できるのではないのでしょうか。現状が県内11位であるという事は、今後十分取り組むべき余地があると考えられます。県全体でも増加傾向にある面も考慮して施設整備はもちろんの事、温暖な気候、温泉、宿泊施設、日本代表チームや国内外のトップチームの受け入れ実績など指宿の特色を生かせば、この分野は発展の可能性ありと考えて前向きに検討するべきだと思います。スポーツ合宿や大会誘致に伴う交流人口の拡大は、観光面の2次的効果からも指宿にとっては大いなるチャンスではないかと思います。どの程度の施設を整備するかについては議論の余地がありますが、指宿市が想定している合宿や大会のクラスを見極めて、そのクラスに十分対応できるレベルの誘致競争でも選ばれるだけの施設を整備して欲しいと思います。</p>	

11	<p>高品質でローコストの視点は重要である。</p> <p>施設を気持ち良く利用してもらうためには、施設そのものの出来具合および完成後のメンテナンスがポイントである。そのためには、維持・管理しやすい施設構造，部分的な修繕に材料的にも美観的にも耐えうる高品質の資機材の採用を，ぜひ進めてもらいたい。ただし，その際には，ローコストとの兼ね合いがあり，特に必要とも思われない施設や装飾などは排し，施設目的に沿ったシンプルなものとするべきと考える。いずれにしても，建設費，維持管理費，施設利用率など，施設が長く存在し得るよう持続可能性の視点からの取組を進めてもらいたい。</p>	<p>今後，実施設計の中で，高品質でローコストの視点も重視し，検討してまいります。</p>
12	<p>私は今サッカーをしています。将来の夢はなでしこジャパンに入って活躍することです。指宿市にサッカー場ができると聞いて良いグラウンドでたくさんしたいと思いました。大きくなってプロサッカー選手になって指宿市をもっと多くの人に知ってもらえるように，もっともっと練習や試合をがんばっていこうと思います。そして，指宿市をサッカーの市にできたらいいです。サッカー場を造ってください。</p>	<p>みんなに喜んでもらえるグラウンドができるように努力します。</p>

<p>13</p>	<p>サッカー場、多目的グラウンドを作ることは反対します。24億もの大金を使って、閑古鳥が鳴くような寂れた施設になるような気がしてしまうのでランニングコスト的に無理があるような気がします。</p>	<p>計画の内容で整備する場合、有利な制度や財源を活用するため、市の負担額は、約7億6,160万円になります。(残りは国等が負担。)</p> <p>約7億6,160万円を、一度に支出するのではなく、基本計画策定料の約780万円を除いて、建設年度から最初の2年間で約5,650万円ずつを、その後の18年間で毎年約3,560万円を分割して支出する計画です。維持管理費については、年間約1,850万円を見込んでいますが、財政シミュレーションの結果、建設後も財政収支・基金の残高ともに健全な状態で推移し、安定した財政運営が維持できると考えています。</p> <p>また、合宿や大会等を積極的に誘致することで、選手や応援の方を含め、年間約4万4,000人の利用者を想定しています。人口減少が叫ばれる中、交流人口を増やして、地域の活性化につなげていきたいと考えています。</p>
<p>14</p>	<p>財政的に厳しいとの声が聞こえるが、どこにでもあるような施設を造っても、人は呼べないし、造ること自体が無駄になると思う。それなりの素晴らしい施設を造り、大会誘致を図るべきである。</p> <p>維持管理に多額の予算(年間1,850万円)が必要であると指摘されているが、経済波及効果として年間2億5,000万円が推定されている。端的に効果のほうが大きいと思う。</p> <p>「財政運営状況シミュレーション」等を活用し、市議会の皆様の理解を求め、すばらしい施設を造ってください。</p>	<p>経済波及効果につきましては、鹿児島銀行のシンクタンクである(株)九州経済研究所の指導のもと試算をしました。</p> <p>この金額には、建設そのものに伴う経済波及効果や、新聞やテレビ等で取り上げられた場合の広告効果は含まれていないため、それらを含めると、まだ、大きな経済波及効果があるものと考えています。</p> <p>海外まで含め、多くの方々に施設を利用していただき、観光・経済の活性化、地域の振興につながるよう、積極的に合宿や大会誘致等に取り組んでまいりたいと考えています。</p>

15	<p>概算事業費は24億7,600万円を上限としているようですが、議会でのこれまでの審議経過を考えますと、施設の水準を極端に落とすことなく、少しでも事業費が軽減できるよう最大限の努力と工夫をしていただければと思います。また、市の将来の財政状況を考慮しますと、指宿市土地開発公社（指宿市が出資して設立した特別法人）が所有する未利用地をサッカー・多目的グラウンド用地として、合併特例債（償還費用に交付税措置がある市債）を活用して約7億1,500万円で購入することは、最終的には市の財政の健全化に大きく寄与するものと考えます。以上のことから、この計画を是非実現して下さるようお願いします。</p>	<p>計画の内容で整備する場合の概算事業費は、約23億7,500万円ですが、有利な制度や財源を活用するため、市の負担額は、約7億6,160万円になります。（残りは国等が負担。）</p> <p>基本計画では、施設の水準を維持しつつ、メインスタンドの規模を見直す等の工夫をして、基本構想の段階から、総事業費を約1億円縮減しています。また、今後、企業版ふるさと納税制度に基づく寄付金等の協力もお願いをしていく予定です。</p> <p>指宿市土地開発公社の所有する未利用地は、市の依頼を受け、開発公社が金融機関からお金を借り入れ、取得してきた土地で、いずれは、市が買い戻さなければならない土地です。</p> <p>開発公社は長年にわたって、その利息を支払い続けてきており、この未利用地の活用は市の大きな課題でもありました。</p> <p>今回、土地の購入にも、有利な制度である合併特例債を活用することができるため、約7億1,500万円の3分の1の金額、約2億3,800万円で購入できます。（残り3分の2は国が負担）</p>
----	---	---

## ② スタンドについて

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
16	スタンドは800～1000席で十分だと思う。	<p>基本計画（概要案）の1ページ 4 施設の概要（2）建築物概要のスタンドの備考欄、および3ページの全体配置計画の図面には1,200席とありましたが、ご意見を考慮し、また、各種大会の観客数およびイベント等での利活用を勘案して、基本計画では、約1,000人収容のスタンドに変更しました。</p>
17	<p>まずは、天然芝や人工芝の状態を良好に保つことを第一に考え、選手やチームを集め、後々、観覧席も少しずつ充実していくやり方がとるべき施策だと思います。</p>	
18	<p>施設整備の基本方針は掲げてあるとおりで、施設の概要については必要最低限のものであるが、スタンドがもう少し広くあったほうが良い。</p>	

19	雨により観客が濡れないようにして頂きたい。屋根と後ろの壁面にも隙間が無い方がいいのではないかと考える。	スタンド全体を屋根で覆いますが、スタンド背面は通気性を考慮した計画としています。今後、実施設計の中で、できるだけ、雨が吹き込まない構造を検討してまいります。
20	ヤシを連想する屋根とあるが、それによって予算が上がるなら平屋根で良いと思う。	建設費や塩害対策も考慮しながら、指宿らしさを象徴する、ヤシを連想するテント屋根としたところです。
21	1,200席のスタンドは結構高さもあるようです。メインスタンド下の空間に更衣室を設置したらどうでしょうか。グラウンドに近いことや雨天時の試合でユニホームやスパイクが汚れることを想定すると清掃等の管理がしやすいのではないのでしょうか。	今回、1,000人収容のスタンドとしたことから、スタンドの高さや内部構造の具体、更衣室等を設置する場合の建設費等も考慮しながら、実施設計の中で検討してまいります。
22	九州リーグレベルになるとハーフタイムの時控室が必要。今のクラブハウスでは、遠い感じがするので、メイングラウンドのスタンドの下に選手控室があるといい。	
23	もし選手ベンチにテントを張った時、今の高さではテントに隠れて全体を見渡せない感じがするので、メイングラウンドの中央部スタンド上部から1m～1.5mくらい高くしてフラットな状態を作り長テーブル・椅子を置けるようにして、マッチコミッショナー席、記録席を設けた方が良い。	スタンドの最上段、中央部分に、大会本部席等を設置できるスペースを確保する予定です。大会運営等がよりスムーズに行える施設となるよう、実施設計の中で検討してまいります。

### ③ メイングラウンド、サブグラウンドについて

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
24	大会を誘致するには、最低2面以上のグラウンドが必要で、1面は天然芝、1面は人工芝が必要条件です。芝生の管理や利用度の問題からも大事なことです。	3面のグラウンド整備（うち、人工芝1面）を計画しています。

25	<p>コートを作るときは同じ位置ではなく、上下・左右に移動して作ることで芝の傷みも少なくなると思います。またゴールの置き場所の確保にもなるので、メイングラウンドのゴール裏を、あと5m位ずつ幅を持たせたらいいと思う。</p>	<p>メイングラウンドについては、芝の傷みを軽減するため、グラウンドのサイズを縦117m、横85mとし、コートを作る場合、6mの平行移動が4回行えるサイズにしています。また、グラウンドの周囲に幅3mの管理用道路を設けており、ゴール置き場としての利用もできる計画です。この他、メインスタンドの北側と南側もゴール置き場や大会等のテント設置場所としての利用ができます。</p>
26	<p>クラブハウスとスタンドの間が遠いので、メイングラウンドのハーフウェイライン付近で、サブグラウンドとの間に、本部席テントを設置できるようなスペースを取った方が良く思う。スポーツ広場・多目的グラウンドの配置の仕方は良いと思うが、ストックヤードの場所が分からない。</p>	<p>スタンドの最上段、中央部分に、大会本部席等を設置できるスペースを確保する予定です。大会運営等がよりスムーズに行える施設となるよう、実施設計の中で検討してまいります。</p> <p>なお、同じ条件で管理している芝を移植できるようメイングラウンドの周囲がストックヤードを兼ねています。</p>
27	<p>キャンプ等のトレーニングでゴールを4個使用するときもあります。ゴールの移動がしやすく、大会等を開催する際に主催者側の管理もしやくなるよう、メイングラウンドとサブグラウンドへの通路をコート中央付近に設けてほしい。</p>	<p>両グラウンドの行き来がスムーズに行えるよう、出入口の位置や動線の整備方法について、実施設計の中で検討してまいります。なお、ゴールについては、少年用も含め、必要数をそれぞれのグラウンド周囲に置けるよう計画していきます。</p>
28	<p>一番、問われるのはグラウンドコンディション。監督や選手は、芝生の状態（長さ）、グラウンドの硬さ、雨天時の排水の状態を確認して試合に臨みます。試合後、グラウンドコンディションが悪いと判断されたり、ケガをしやすいグラウンドであると言われたりすれば、大会を誘致するどころか、大会の会場から外される可能性が高くなりかねません。県内でもトップクラスのグラウンドコンディションで臨まないと経済効果には至らないと思います。</p>	<p>グラウンド管理については、継続的に良好な芝の状態を保てるように、市でのグラウンドキーパーの養成も視野に入れ検討しています。</p> <p>また、今回の基本計画の検討については、日本サッカー協会の専門家にもアドバイザーとして参加していただいているところです。</p> <p>良好なグラウンド造り、維持管理ができるよう、実施設計の中でも検討してまいります。</p>

④ 多目的グラウンドについて

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
-----	--------	--------------

29	多目的グラウンドの周回道路への駐車スペース確保は良いアイデアだと思う。	園路につきましては、車を駐車して、すぐ、どこからでも気軽に芝生広場に入れることを第一に考え計画したものです。
30	公園に車が横付けできる園路は、事故のもとであり大変危険である。	多目的グラウンドの園路につきましては、一方通行とし、速度制限、案内表示を含め、あらゆる安全対策を講じてまいります。
31	アイデアとしては面白いが、ボールが車に当たる恐れがあるので、ネットの設置が必要になる可能性があるのではないかと危惧する。	多目的グラウンドで、サッカーの試合等がある場合は、園路での駐車を一時制限するなど、運営上の工夫をして、トラブル防止に努めてまいりたいと考えています。

### ⑤ 健幸広場の遊具等について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
32	<p>健幸遊具のイメージ写真が、なのはな館にあるものとさほど変わらない、大人が使用する遊具という印象が強いと思いました。造るなら子どもたちが楽しく遊べる遊具がいいです。ぜひ、薩摩川内市総合運動公園、始良市総合運動公園、喜入総合運動場多目的公園、錦江湾公園のような大型の複合型遊具を指宿にも設置してもらいたいと思っています。</p> <p>これらの遊具の印象は出入り口がいくつもあるということです。いろんな年齢の子どもと一緒に遊んでいるので、進みたいと思った方向が詰まることもあります。すぐに他の進む道を見つけることができます。心に余裕があるのか子どもたちが自然と譲り合っています。開放的なので50組近くの親子が遊んでいても窮屈な感じがしません。ストレッチや足の上げ下げなど利用の仕方は自由なので大人も考えながら運動することができます。このような遊具があればサッカー場を利用する子どもたちの兄妹が飽きずに待つことができると思います。</p> <p>鹿児島市の原良第二公園には健康遊具、鉄棒、滑り台、うんてい、ブランコ、トイレ、パークゴルフや自転車やペタンクなど使い方の自由な広場などがバランスよく配置されています。近所のおじいさんが高い鉄棒にぶら下がっていました。毎日の日課だそうです。</p>	<p>健康遊具の写真は、あくまでもイメージです。市では、子どもから高齢者まで、障害がある方もそうでない方も、すべての方々に快適にご利用いただける施設を目指しております。ご意見を参考にしながら、子ども用の遊具等の設置も含め、実施設計の中で検討してまいります。</p> <p>園路につきましては、車を駐車して、すぐ、どこからでも気軽に芝生広場に入れることを第一に考え計画したものです。ペダルカー等につきましては、芝生広場やイベント広場をご利用いただけるよう、実施設計の中で検討してまいります。</p>



	<p>指宿市にも子どもたちも楽しく遊べて、トイレや日陰の確保ができ安全に過ごせる大型の複合型遊具があれば、市外の人たちも指宿に遊びに行こうという機会が増えると思います。指宿市に住みたいと思う子育て世代も増えると思います。</p> <p>以前ボーネルンドという会社に南薩地区に遊具・遊び場建設の予定がないか問い合わせたところ、「直営店の出店は難しいかもしれないが、近年では地域活性の一環で、弊社があそび場をプロデュースし、市や企業が運営するケースも増えてきているので、市への働きかけも活発に行っています。」という返答でした。他の地域では地域活性化を考慮し遊び場をつくっているところもあります。健康遊具だけではもの足りません。小さな子どもたちは滑り台やブランコが大好き、カラフルなものが大好きです。</p> <p>大人のための場所はたくさんあるので、ぜひ、魅力ある指宿市になるように、これからの未来を生きる子どもたちの為になる場づくりをよろしくお願いします。</p>	
33	<p>健幸広場には、健康遊具だけでなく、小学校低学年までが遊べて喜ぶ遊具の設置が絶対に必要。子供たちのための設備について、もっと力を入れて整備して欲しい。そうなれば、子供たちの育成にも繋がり、家族連れの利用客が増える。スポーツ少年団の使用が多いと考えられることから、保護者目線の整備というのも必要だと思う。維持管理費等の問題があるとは思いますが、他自治体の公園・遊具を参考にしていきたい。</p> <p>(例) 小学生のお兄ちゃんはサッカー場でサッカー大会、弟と妹は保護者と遊具で遊び、お昼は木陰に集まって、みんなで弁当を広げる。</p> <p>子供が喜ぶ遊具として、ゾウさん滑り台や、アグリランドえいにあるような遊具施設で、小規模～中規模程度の遊具。私が住んでいる県には、ふわふわドーム(トランポリンのような遊具)という、飛び跳ねたり滑ったりして遊ぶ遊具があり、遊具の中でも子供たちに一番人気がある。足</p>	

	こぎペダルカー, 三輪車, 幼児向けの背もたれ付きブランコも人気がある。園路の一部をペダルカーのコースにするのも良いと思う。	
34	小さな子供が遊べるアスレチック的なものがあるとさらに良いと思う。	
35	鹿児島市ふれあいスポーツランドには, 水遊びができる場所があり人気である。指宿市にもあれば幼い子どもを持つ家庭は嬉しい。	水遊び場の設置については, 建設費, 維持管理費を考慮しながら, 今後, 実施設計の中で検討してまいります。

#### ⑥ ミニグラウンドについて

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
36	試合前にはウォーミングアップを行います。数年前までは, 試合直前のグラウンド, ゴール裏のスペースでの練習もビブスを付けて可能でしたが, 最近ではそれもできなくなるくらい厳しくなっており, グラウンド外の周りにウォーミングアップ会場が必要となっています。	ミニグラウンドをウォーミングアップ場として利用していただく計画です。
37	アップ場(ミニグラウンド)は人工芝で良いと思う。	今後, 実施設計の中で検討してまいります。

#### ⑦ クラブハウスについて

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
38	クラブハウスは雨天時や利便性を考えるとスタンドの下にあるほうが良いと思う。	クラブハウスの位置については, メイングラウンド, サブグラウンド, どちらのグラウンドからも行き来しやすいように, また, グラウンドの利用はなく, クラブハウスのみが各種研修会や会議等で利用される場合も考慮して計画したところです。
39	更衣室に入るときスパイクの芝を落としてから入ると汚れにくいので, クラブハウスの流し場あたりに, ゴルフ場にあるようなコンプレッサーのエアガンみたいな設備があるといいと思う。	実施設計の中で, 検討してまいります。

⑧ 屋根付きベンチについて

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
40	少年チームや部活動チームが使用するテントやブルーシートなどの運搬は、その都度負担を感じている。そのようなチーム単位で使用できるベンチ(開閉グラウンドのような)を設置していただきたい。現在の写真イメージでは、常設イスが障害となりシートを敷けない。	屋根付きベンチの写真はイメージですので、ご意見を参考にしながら、今後、実施設計中で検討してまいります。
41	東屋は雨よけ程度の屋根があれば良いと思います。一日でも早く完成すると嬉しいです。	
42	観戦スペースの屋根付きベンチは場所取りが激しくなりそうな気がする。雨や陽を避けられる程度の屋根で良いと思う。	

⑨ トイレについて

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
43	トイレがクラブハウスと多目的グラウンドに1箇所ずつなのでメイン・サブグラウンドの近くにも工夫して増やしてほしい。	多目的グラウンドのトイレ、クラブハウスに併設するトイレに加え、メインスタンド中央の階下にもトイレを設置する計画です。
44	トイレの数は必要最小限のものかと思う。	
45	女性専用のトイレがあっても良いと思う。 女子選手も増えてきています。クラブハウス内ではなく公衆トイレ内等に簡易的な更衣室があっても良いと思う。	女性専用のトイレの設置は考えておりませんが、例えば、女子の大会等を開催する場合には、臨時的にスタンド階下の男性用トイレも女性限定で利用できるようにするなど、運営上の工夫を検討してまいります。 簡易的な更衣室の設置については、メインスタンドの高さ、内部構造、更衣室等を設置する場合の建設費等も考慮しながら、実施設計の中で検討してまいります。
46	整備費用等が許せば、かつ、クラブハウスとイベント広場のトイレとの兼ね合いであるが、大型バス駐車場の辺りにトイレは必要ないか。一時的に大勢の人が集中する施設においてはトイレは重要である。なお、このトイレは、南側	整備費用やグラウンド利用者の動線を考慮して、トイレの位置を計画しています。

	の幹線道路の通行者にも分かりやすい案内版など設置するとなお良いと思われる。	
--	---------------------------------------	--

⑩ 植栽について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
47	全体的にヤシの樹が多いと思う。ヤシは風が吹けば大きな葉が落ち管理が大変だし危ない。	今後、ご意見を参考に、実施設計の中で検討してまいります。
48	ヤシの木は、台風など強風により散乱することが予想されるので必要ない。	
48	歩道のヤシの植栽は、別の樹木にすべき。強風時に上から葉が落ちてきて大変危険である。	
50	木陰が少なすぎるのももっと増やすべきである。子供連れで利用する場合、木陰は重要な部分である。	基本計画では、施設全体の適所に屋根付きベンチを設置する予定にしています。また、多目的グラウンドにも、十分な木陰を確保できるよう中木樹木の植栽を予定しています。P3の全体配置図にある、植栽の表示は、実際の本数や位置が確定したのではなく、イメージ的に表現したものです。植栽の本数や位置につきましては、実施設計の中で、具体的に検討してまいります。 駐車場1の植栽につきましては、整備費やその後の維持管理も考慮しながら、今後、実施設計の中で、検討してまいります。
51	施設には多様な人々が集まり、しかも一定時間を野外で過ごすことになる。その際の配慮事項として「緑陰の創出」があろう。現状案でもその配慮がなされているが、不十分と考える。ついては、緑陰効果の高い樹種の植栽を、しかもベンチとセットで追加することを検討したらどうか。 併せて検討すべきは、「駐車場1」の植栽である。P2の03「いぶすきの自然・・・」の趣旨を具現化する手法として、ヤシの連なりや色鮮やかな花も有効だろうが、ややもすると殺風景で夏は暑苦しささえ与えかねない広々とした駐車場を、緑陰効果の高い樹種による良き演出により、特に遠方からの来場者に対して、指宿らしさのインパクトが大きい第一印象を与えることが出来ると思う。	

⑪ スポーツ広場について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
52	ハーフバスケットコートやボルタリングボード、健康遊具などを設置するのはとても良いアイデアである。	3オン3のバスケットボールにつきましては、2020年の東京五輪の正式種目にもなっています。また、平成28年度実績で、市内の体育館

53	<p>ハーフバスケットコートを整備する必要性は何か。施設の利用需要等の状況が不明な中での意見となるが、どのような人たちによるどのような機会での施設利用を想定しているのか。あれもこれも施設整備とならぬよう、少し様子を見るなど、柔軟な対応はできないか。</p>	<p>でのバスケットボールは1万人を超えています。こうした状況を踏まえ、施設の有効活用の観点からも、小学生から社会人まで、気軽にプレーを楽しんでいただけるよう計画したところです。なお、ボルダリングボードについては、子ども用のものを想定しています。</p>
54	<p>外周コースがあれば良い。1周×何周で42.195kmになります的案内看板付であれば理想。</p>	<p>今後、実施設計の中で、検討してまいります。</p>
55	<p>アカデミーやナショナルトレセン活動では、壁打ちを30分蹴らせるトレーニングが行われる。子ども達に正確なキックのスキルを反復運動により身につかせる目的である。配慮した設計を期待したい。</p>	<p>キックターゲット等の設置を含め、今後、実施設計中で検討してまいります。</p>

#### ⑫ 歩道橋の設置について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
56	<p>サッカー場と多目的グラウンドの間の道路に歩道橋を設置するのはどうか。</p>	<p>交通量等も考慮し、横断歩道を設ける計画にしています。</p>

#### ⑬ 指宿らしさの演出について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
57	<p>施設全体に指宿らしさを演出することが大事だと思う。</p>	<p>指宿らしさを演出するために、ヤシの連なりをイメージしたスタンドのテント屋根の設置、温泉を利用した足洗い場、メイングラウンドゴール裏と屋根付きベンチの間には、季節の花を植えることができるよう花壇を設置する予定です。今後、実施設計の中でも、検討してまいります。</p>
58	<p>イメージ図は、指宿らしさを演出しており大変良いと思う。</p>	

#### ⑭ 合宿・大会等の誘致について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
59	<p>県が掲げるスポーツキャンプ等の誘致促進の中、スポーツ観光王国かごしま確立事業に、「スポーツを通じた観光客の増加を図るため、</p>	<p>合宿や大会誘致、施設のPR等を民間と行政が連携して専門的に行うスポーツコミッションという組織の設置に向け、現在、準備をしており</p>

	<p>スポーツキャンプ・大会について、誘致から歓迎まで官民一体となった取組を実施するとともに、キャンプ等の参加者および観客への観光PRを推進する」とありますが、施設がなければキャンプ誘致も多く呼べなく、高いレベル（Jリーグ・社会人・大学・高校）のチームは、来ない状態です。ここ数年、鹿児島ユナイテッドFCが冬場にキャンプに来ていますが、陸上競技場は、冬芝がなく枯れた芝でのキャンプのため、グラウンドが固く膝を壊すのではとの声を関係者から耳にしています。こういう状態で果たして鹿児島ユナイテッドFCの指宿キャンプが続くのか不安です。温泉・宿泊施設が豊富な指宿に何としても専用競技場が欲しいです。</p> <p>九州リーグ（男子）に関しては、NIFUS KANOYA FCが鹿児島から参加していますが、ホームアンドアウェイでほとんどが鹿屋体育大グラウンドでの開催になっています。リーグの最初・中日・最終戦は集中開催で11チームが2日間にわたり2試合行いますが、2コートあると指宿でも開催可能になります。ちなみに今年の中日は、県立サッカーラグビー場で7月2日3日に開催されています。</p> <p>日本サッカー協会が行う、九州コースのB級コーチの指導者養成講習会が各県持ち回りで開催されていますが、このような講習会も施設があると呼べるのではないかと思います。これらの誘致が出来たら、子供たち指導者の育成にもつながると思います。</p>	<p>ます。</p> <p>プロを含めた合宿誘致、アマチュアの大会誘致、各種講習会の誘致等を積極的に行うことで、競技力等の向上を図るとともに、交流人口を拡大させ、観光・経済の活性化、地域振興に取り組んでまいります。</p>
60	<p>8月12日の南日本新聞1面に2016年度の鹿児島県内のスポーツ合宿の人数が過去最多であるとの記事が掲載されました。県観光課で取り組んでいる誘致活動の成果ではないかとの分析でした。しかしながら市町村別から見たスポーツ合宿の延べ人数では、指宿市は11位となっていました。指宿市が、ベスト10にも入っていない事に少なからずショックを受けました。なぜ豊富な温泉や宿泊施設の充実などスポーツ合宿や大会誘致に有利と思われる指宿が選ばれていないのか、受入が好調な市町村のスポーツ施設</p>	<p>南日本新聞に掲載された本市のスポーツ合宿延べ人数4,612人は、県外の団体で2泊以上した方々の延べ人数で、日帰りや1泊の場合は含まれていません。</p> <p>平成28年度の100人以上が参加するスポーツ大会等の市外の利用者は、延べ約3万2,000人（うち1万2,000人は、菜の花マラソン参加者）、スポーツ合宿の市外の利用者は、約8,300人でした。</p> <p>他市町の整備状況、合宿・大会誘致の取り組み状況等を把握するとともに、スポーツコミッ</p>

<p>の整備状況など原因をしっかりと調査して欲しいと思います。</p>	<p>ヨンの設立を行っていきます。</p>
-------------------------------------	-----------------------

⑮ 既存施設との連携について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
61	<p>施設整備の基本方針には、大枠において賛成である。ただし、健幸づくりの拠点については、本件が「基本計画（概要案）」の段階であるという制約はあろうが、その説明を抽象的な言葉の列挙で終わらせるのではなく、周辺の陸上競技場やテニス場、体育館、なのはな館などの有機的な活用を含めた、多様な市民のスポーツへの参加向上を目指した拠点としてほしい。</p>	<p>本市では、菜の花マラソンや菜の花マーチ等の大型イベントをはじめ、陸上やサッカー等の合宿や大会も実施されております。</p> <p>今後、競技や大会、各種イベント等については、周辺施設との連携を強化し、積極的に進めてまいります。</p>
62	<p>サッカーグラウンドを造るにあたり、ヘルシーランド、開聞総合グラウンドをもう一回整備し直して活用する案、資金をかけずに多目的広場として造り、その中でサッカーをする、大会を誘致する案などを聞きました。</p>	<p>ヘルシーランドの多目的広場については、雑草の除去や芝生を移植し、今年3月から8月初旬までの間を養生期間としたことで、芝の状態が徐々に回復しつつあります。今後、適正な維持管理に努め、市民にとって身近なグラウンドとして親しまれるように、グラウンドゴルフ等の軽スポーツやアマチュアサッカー、イベント等、様々な活用が可能な多目的広場としての機能維持を図ってまいります。</p> <p>開聞総合グラウンドについては、鹿児島国体女子ソフトボールの会場にもなっているため、表層を改修する予定です。</p> <p>今回、新たに3面のグラウンドが整備された場合、市営陸上競技場、ヘルシーランドの多目的広場と合わせて、芝のグラウンドが大人用で5面、少年用で10面確保でき、キッズからシニアまで、女子も含めて、合同合宿や九州大会や全国大会レベルの大会が開催できるようになります。</p>

⑯ 関係機関等との連携について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
-----	--------	--------------

63	<p>施設整備の目的には、大枠において賛成である。ただし、健幸のまちづくりにおいて、障害者のスポーツへの参加についてはパラリンピックなどに象徴される進展がみられるが、共通項の多い高齢者のスポーツとの関りについて、例えば、多目的グラウンドの活用などに関する介護分野の方々との連携の仕方についての検討は、どうなっているのか。</p>	<p>今後、関係分野の方々とも具体的に意見交換を行い、連携の在り方を検討してまいります。</p>
----	--	--

⑰ ゴールの数について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
64	<p>少年の南薩大会等では通常4コート必要ですが、南薩リーグになると6コート必要になることもあるので、少年用ゴールを各会場2組は欲しいです。サブグラウンドのゴール片づけ場所のスペースが必要ではないか。</p>	<p>ゴールについては、少年用も含め、必要数をメイングラウンド、サブグラウンド、それぞれの周囲に置くよう計画しています。なお、サブグラウンドの北側と東側もゴール置き場として利用できる計画です。</p>

⑱ 意見募集の方法について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
65	<p>今回の資料の中に子育て世代も楽しめるといふことで提案がなされていますが、子育て世代の意見はいつどこで吸い上げられたのでしょうか。保健センター開放に毎週通っていますが意見を求められたことはなく、そこでの支援者も今回のパブリックコメントの事を存じて無いという事でした。全職員にサッカー場に対する意見募集中だということが浸透しているのでしょうか。興味がある人だけが知っていればいいというものではないと思います。スモールステップで理解を深めて協力を得ていって欲しいと思います。広報紙で全市民に知らせた後に意見を求めていただきたいと思います。</p>	<p>平成28年に設置した、16人の市民の代表によるサッカー場・多目的グラウンド建設検討委員会において、子育て世代の方にも委員をお引き受けいただきました。また、平成29年2月に、指宿地区、開聞地区、山川地区で開催したサッカー・多目的グラウンド整備事業基本構想の市民説明会では、子育て世代の方々のご参加もあり、アンケート調査も実施したところです。</p> <p>なお、今回のパブリックコメントにつきましては、広報いぶすきお知らせ版の7月号で、意見募集の記事を掲載し、その中で、基本計画（概要案）について、市ホームページ、または、市役所総務部市長公室での閲覧を周知したところです。パブリックコメントを実施中であることについて、職員への周知徹底が不足していた点につきましては、周知方法も含めて善処に務めます。なお、基本計画につきましては、9月1日から市ホームページで公開し、計画の概要につきましては、広報いぶすき9月号でお知らせいたします。</p>



(2) 基本計画（概要案）に関連して出されたご意見等

① 子育て環境について

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
1	<p>建設予定地の近くにオーストラリアの森の公園がありますが、トイレが道を挟んだ場所であり、大変不便です。</p> <p>指宿図書館近くの公園・ヘルシーランドの公園・宮ヶ浜駅近くの公園・イッシー公園など大概の公園はすぐ近くにトイレがありとても便利です。</p> <p>ちなみに、規模が大きいのではなく、遊具の幅やサイズ感が大きい遊具は、子どもたちは遊びにくく、実際危険だと感じます。</p>	<p>オーストラリアの森とフラワー公園は、道路をはさんで隣接しており、トイレはフラワー公園側にあります。両方の公園の利用者が利用できるよう、両公園からみて中間の位置に整備されているところです。</p> <p>また、オーストラリアの森やイッシー公園の遊具は、対象年齢が高めのものです。</p> <p>摺ヶ浜・湊・大牟礼・迫・丈六の児童公園や、小牧農村公園、山川ヘルシーランド等には低年齢向けの遊具が設置されております。</p> <p>なお、今後、多目的グラウンドの健幸広場に遊具を設置する場合は、小さな子供でも安心して遊べるよう十分に検討し、他都市の実例を参考にしながら、幅広い年齢層に対応した遊具の選定に努めたいと思います。</p>
2	<p>地域の中にはすべり台もブランコも無くなってしまい、造って欲しいと意見を出しても、「遊具があれば子どもが怪我をした時困るので建てられない。責任が持てない。」という返答でした。</p> <p>パークゴルフの場はどんどん増えています。共存しようにもパークゴルフが始まればコース内に入ることはできず、通過したいだけなのにできず、走りたくても走れず遊ぶことはできません。</p>	<p>フラワー公園は、市民に交流と憩いの場を提供するとともに、観光振興と、グラウンドゴルフを通じた利用者の健康増進および生きがいに資するために設置されており、フラワー公園およびフラワー公園に設置したグラウンドゴルフ場は、許可を受けたものを除き、占用して使用することができないものとされているところです。</p> <p>グラウンドゴルフ利用者には、市のグラウンドゴルフ協会を通じて、一般の来園者と互いに譲り合って利用していただくよう周知しているところですが、今後も、皆様が快く使用できるよう、周知を続けていきたいと思っております。</p>

3

もっと細かいところに目を向けてほしいです。私は2才児の母なのですが、今年鹿児島市から転入してきました。鹿児島市内には子供が屋内で遊べる大型の公的施設が沢山ありました。施設の中では、施設の従業員とボランティアの人達が子供たちに声かけをしてくださってました。イヤイヤ期の子供を抱える保護者が子供を遊ばせて、本当に有難いとみんなおっしゃっていました。あと、福祉館と呼ばれる公民館のような施設には、子供が室内で遊べる遊具や折り紙、知育玩具など設置してあります。

指宿市はその点すごく遅れているように思います。でも、後者の福祉館的なものであれば、今すぐにでもできるような気がするのです！各公民館に室内用の滑り台、ジャングルジム、組み立て式の大ブロック、ミニプールなど設置してほしいのです。

地元の方々は実家で子育てを協力してもらえらると思うのですが、外部からきた住人からするとまだまだ子育てのしやすい場所とは言えないと思うのです。住民が暮らしやすい町にすることが大切だと思います。暮らしやすい町には人が集うし住んでくれます。

真心のある町を作ってほしいです。

乳幼児期における家庭教育支援という視点のもと、例えば絵本の読み聞かせや子育てサロンのような地域の間づくりや環境整備は必要な事と考えています。地域の社会教育施設(校区公民館等)をそういった意味で活用できないか現在検討しているところです。

鹿児島市においては、「すこやか子育て交流館りぼんかん」等、総合的な子育て支援施設が充実していることは承知しているところです。

本市においては、大規模な子育て支援施設はございませんが、市の委託事業として、乗船寺保育園(指宿地域)および開聞保育園(開聞地域)に地域子育て支援センターを開設しています。センターでは、育児相談、園庭開放、子育て講座や講演会、親子教室など、様々な取り組みを行っていますので、お気軽にお出かけください。

また、本年度から、市の委託事業として、子育ての相互援助活動を行う「ファミリー・サポート・センターいぶすき」(開聞保育園敷地内)を開設しました。現在は、会員募集や会員向け講習会実施等の準備期間中ですが、早ければ9月から子育てのサポートを依頼できるよう準備を進めているところです。会員登録等につきましては、市のホームページや市役所地域福祉課窓口等でご案内していますので、ぜひご利用ください。

鹿児島市等と比較しますと、まだ足りない部分も多くあるかと思いますが、子育て世代が安心して暮らせるように、今後も子育て支援の充実を図ってまいります。